

SESSION 2023

**AGREGATION
CONCOURS EXTERNE**

**Section : LANGUES VIVANTES ÉTRANGÈRES
LANGUE ET CULTURE JAPONAISES**

COMMENTAIRE DE TEXTE EN LANGUE JAPONAISE

Durée : 7 heures

Documents autorisés : Dictionnaire Kōji-en, Iwanami, 1983, et rééditions; Dictionnaire Taishūkan kango shinjiten, Taishūkan, 2001, et rééditions ou, à la place de ce dernier, Dictionnaire Shinsen kanwa jiten, Shōgakukan, 1983 et rééditions. .

L'usage de tout ouvrage de référence, de tout autre dictionnaire et de tout matériel électronique (y compris la calculatrice) est rigoureusement interdit.

Il appartient au candidat de vérifier qu'il a reçu un sujet complet et correspondant à l'épreuve à laquelle il se présente.

Si vous repérez ce qui vous semble être une erreur d'énoncé, vous devez le signaler très lisiblement sur votre copie, en proposer la correction et poursuivre l'épreuve en conséquence. De même, si cela vous conduit à formuler une ou plusieurs hypothèses, vous devez la (ou les) mentionner explicitement.

NB : Conformément au principe d'anonymat, votre copie ne doit comporter aucun signe distinctif, tel que nom, signature, origine, etc. Si le travail qui vous est demandé consiste notamment en la rédaction d'un projet ou d'une note, vous devrez impérativement vous abstenir de la signer ou de l'identifier.

Le fait de rendre une copie blanche est éliminatoire

Tournez la page S.V.P.

日本語で次のテクストを解説してください。

Extrait de : 成田龍一『大正デモクラシー』、岩波新書、2007年

廃税運動 大正デモクラシーは、こうして地域秩序の担い手までもが運動者となり、地盤の根幹から立ち起る運動となっている。他方で、旦那衆よりやや上層の商工業者たちが、税をめぐる運動を展開していた。商業會議所連合会(五五の商業會議所の全国組織)が、一九〇六年秋から翌年にかけ、日露戦争時に定められた塩専売、通行税、織物消費税を「三悪税」とし、廃税運動を起こしている。商業會議所に集う資本家たちは、特権こそ有していないものの、大きな規模の商工業者であり、旧中間層としては上層の人びとである。中野武蔵(東京商業會議所会頭)が中心となり、政界の革新と運動させながら、運動を全国的に展開した。

さらに、一九一四年一月一〇日に営業税全廃同盟会が結成され、二一日には商業會議所連合会も営業税全廃を決議した。営業税は、広範囲な営業を対象とし、収益ではなく、資本や従業員数など「外形的基準」での課税をしており、そのことへの反発である。翌二月一日には、悪税廃止大演説会が大阪で開かれている(江口圭一『都市小アルジョア運動史の研究』)。

広がる住民運動 東京のほかにも、名古屋、京都、神戸などの大都市では、電車、ガス、電気など公共企業をめぐる住民運動が相次いでいる。また、地域の中小都市でも、事態は同様であった。たとえば、富山県では、富山電気が、一九一一年三月より、電灯料金のほかに器具損料も徴収したため反対運動が起つた。六月六日に、魚津町で、三町連合大会(魚津町、滑川町、東岩瀬町)が開かれた。そして、「器具損料を撤回せしむるを以て目的」とする電灯問題連合会を結成し、「宣言書」を探査して活動を開始する(『北陸政報』一九一一年六月八日)。

さらに、農村の旦那衆である名望家たちも動き出し、秋田の安藤和国は、「現行の市制」は「官僚政治」で、「立憲思想、自治精神に背いて居る」とい、電気やガスの市営を主張した(『秋市政改善意見』『第三帝國』一九一三年一〇月一〇日)。

労働運動と社会主義者 労働運動も、日清戦争以降、継続している。労働争議の数だけでも、一九〇七年には、呉海軍工廠、東京砲兵工廠、大阪砲兵工廠、三菱長崎造船所、足尾銅山、夕張炭鉱など、軍工廠、造船所、炭鉱をあわせて六〇件に及んでいる。労働者という自覚をもつ人びとの運動が、都市構造と都市問題を介して、「雑業層」や「旦那衆」の運動との接点を有している。かくして、民衆騒擾、住民運動、労働運動が展開され、地域における旧来の構造と秩序が、その担い手と担い手に連なる人びとによって揺るがせられていた。

このとき、彼らをつなぐ媒介環は、社会主義者であつた。たびたびの彈圧にもかかわらず、大逆事件で決定的な打撃を受けるまでは、社会主義者たちの活動は拠点を有しながら、地域の人びとのつながりも形作っていた。日露戦争時に、反戦論を唱えた社会主義者は、一九〇六年一月に最初の社会主義政党である日本社会党を結成し、広範な綱領を掲げた活動を行う。

一九〇六年三月に東京の市電が値上げを図ったときには、社会主義者の西川光一郎や山口孤劍(義二)らと、新聞記者の田川大吉郎らが値上げ反対運動を主導し、演説会や市民大会を開催する。一九〇六年三月二十五日に日比谷公園で開かれた市民大会は、直後に騒擾となり、西川・山口らは兇徒衆によって逮捕されている。

同時に社会主義者たちは、日露戦争中からの地方遊説や、社会主義の書籍を元社会主義のネットワークを作り歩く「社会主義伝道行商」を行つておる、各地に社会主義者が存在し、社会主義のネットワークを作り出していた。北海道の札幌平民俱楽部をはじめ、下野同志会(栃木)、北総平民俱楽部(千葉)、横浜曙会(神奈川)、岡山いろは俱楽部など、地域を基盤とした社会主義団体があつた。また、「熊本評論」「大阪評論」など、地域単位で社会主義の雑誌が刊行されていた。和歌山の「牟婁新報」には、社会主義者である荒畠寒村や管野すがが勤めており、社会主義関係の記事が多く目につく。

あるいは、北海道の社会主義者・原子基が、「北海道移民の悲惨」(『日刊平民新聞』一九〇七年)を告発しながら、平民農場を経営し地域で自らの理念に基づく活動を実践するように(小池喜孝『平民社農場の人びと』)、初期の社会主義は言論活動とともに地域での実践活動も試みていた。

また、アメリカに渡った片山潜や幸徳秋水は、現地の社会主義者たちと交流をもち、サンフランシスコなどの拠点でネットワークを作つていた。

だが、一九〇七年一月の日本社会党第一回大会で、社会主義実現の方法をめぐり、ゼネストなどの直接行動に重きを置く幸徳秋水らの直接行動派と、議会を重視する片山潜ら議会政策派などが対立する。直接行動派は、「相互扶助」の思想(クロボトキン)に共感し、政治権力の否定を主張し、無政府主義へと接近していく。大杉栄らが赤旗を振つて逮捕された、一九〇八年六月二一日の赤旗事件などは、そうした動向の所産であった。

大正アモクラシーとは、その出発点においては、「帝国」に成り上がつた明治日本の「国民」の藩閥批判本が、従来の構造では対応できなくなつたことに由来して起つてゐる運動の総体となつてゐる。さまざまな階層により、旧来の社会構造と秩序に対抗して展開された運動である。

同時に、アモクラシーの主体をめぐつての込み入つた事態が示されてもいる。すなわち、旦那衆の集会参加や運動も、「国民」(あるいは「市民」「民衆」)を標榜し、批判的主体としての「国民」を提示しようとしている。岐阜市で電灯料金の値上げに反対し「消灯同盟」が結成されたとき、そこに起つた茅原華山は、この運動を「会社対自治人民の戦争」と述べてゐる(「岐阜市に於ける消灯同盟演説」『第三帝国』一九一四年七月一六日)。商業層の騒擾も、単純ではないものの、記者や弁護士たちによつて「国民」の名による批判的潮流に位置づけられている。各層が(名称こそ、統一されずに)「人民」「民衆」なども含み、さまざまが)「国民」を語りだし、「国民」と名指しされるにいたる。「国民」が跛行的に、つまり不完全な形で形成されながら、藩閥に叛旗を翻す事態となつてゐるといえよう。

INFORMATION AUX CANDIDATS

Vous trouverez ci-après les codes nécessaires vous permettant de compléter les rubriques figurant en en-tête de votre copie.

Ces codes doivent être reportés sur chacune des copies que vous remettrez.

Concours	Section/option	Epreuve	Matière
EAE	0430A	102	2770